

# 城西人文研究総目録

## 創刊号(昭和48年12月)

- ニーチェとキリスト教倫理……………木 阪 昌 知(1)
- マヤの石造建築における「持送りアーチ」について……………貞 末 堯 司(26)
- 意味と認識
- パース研究(4)——……………西 勝 忠 男(62)
- シーハラヴァットパカラナ訳註(Ⅱ)
- 第1章 第3・4・5話——……………森 祖 道(80)
- 独白と対話
- ジョイスとペローの距離——……………茂 呂 公 一(102)
- ポーにおけるグロテスクとアラベスク……………水 田 宗 子(132)
- 内村鑑三おぼえ書き(その八)……………岩 谷 元 輝(173)
- 人間の社会的構造と疎外……………松 浦 孝 作(193)
- 『靈魂の系図』について
- Carlyle を中心として——……………松 田 福 松(200)
- カフカの世界
- 非ユダヤ的ユダヤ人——……………山 口 勲(220)

## 第2号 蒔田栄一教授追悼論文集(昭和50年3月)

- バスク語の単文における語順の文体的価値について……………堀 田 郷 弘(1)
- 内村鑑三おぼえ書き(その九)……………岩 谷 元 輝(18)
- 精神病理学的立場からみたニーチェ思想の枠構造(1)……………木 阪 昌 知(32)
- 『サムラー氏の惑星』試論……………森 哲 夫(45)
- 「キリスト者貴族に与う」にみられるルターの思想考……………太 田 広(58)
- 宗教史にみる日本的均衡のメカニズム(Ⅳ)
- マーケティングと宗教の関連において——……………渡 辺 好 章(71)
- 遠近法と身体性について……………山 口 勲(87)
- 同一性(アイデンティティ)に関する諸問題——その1……………帆 足 喜 与 子(95)

涼袋稿『風雅艶談』浮舟部——翻刻——	黄色瑞華 (119)
「紙」以前の書写の用材について	井口大介 (138)

第3号 城西大学開学十周年記念論文集 (昭和50年11月)

アンデス古代文明の諸問題	貞末堯司 (292)
発見の哲学	
——パース研究(6)——	西勝忠男 (307)
首都圏の都市成長前線帯におけるサービス業地域の形成	
——埼玉県坂戸町「きどうち」と「駅東通り」の比較——	田村正夫 (318)
鉄斎と崑山	小野浩 (巻末)
日本民主主義研究序論	森田昌幸 (338)
遠近法と身体性	
——その哲学的意味——	山口勲 (352)
Feminine Failure and the Modern Hero: Mad Women in Sylvia Plath's <i>The Bell Jar</i> and Joan Didion's <i>Play It As It Lays</i>	水田宗子 (367)
『おらが春』の素材	黄色瑞華 (巻末)
日本におけるアンドレ・マルロー受容	
——1941年(昭16)まで——	堀田郷弘 (390)
ジェイムズ・ジョイス研究	
——造形への意識——	茂呂公一 (408)
作品とその批評	
—— <i>Robert Elsmere</i> と “Robert Elsmere” ——	萩原博子 (426)
司馬遷論	黒羽英男 (巻末)
三代日本主義の系譜について	松田福松 (巻末)
カウンセリングにおける行動療法と人格変容について	
——特に不適応行動の催眠夢分析による要因発見と 催眠療法について——	佐藤惣三 (442)